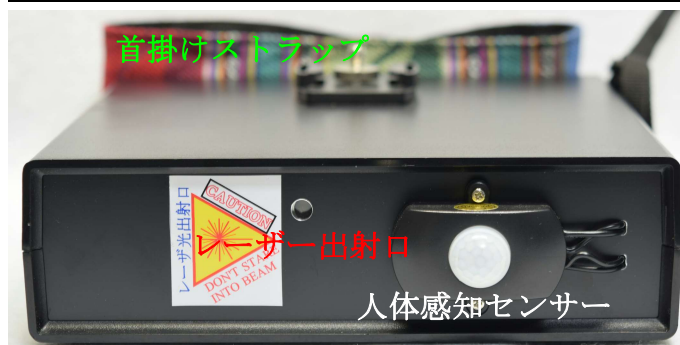


バード・シールド・レーザーⅡ

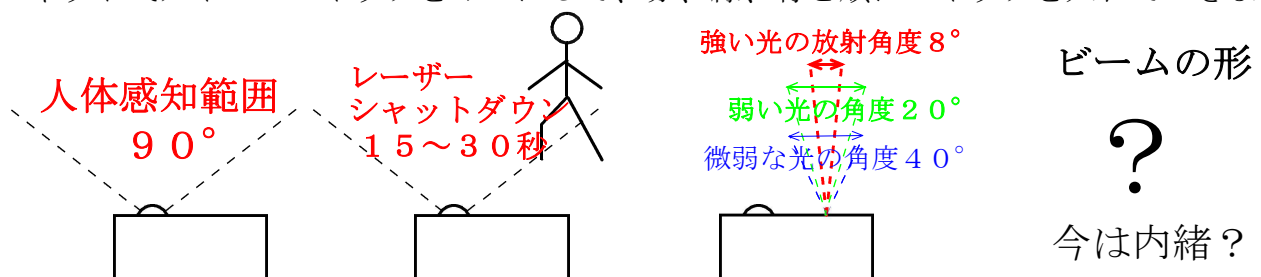
日陰 10 m 以内対応用鳩・鳥・椋鳥忌避用



33年に渡るレーザー光学屋が、鳩・カラス鳥害対策を考えるとこうなりました。他にⅠとⅢ型があります。



太陽の日の当たっていない駅ホーム大屋根下、大型倉庫内側、養鶏場内などやビル側壁にも対応。太陽が当たっている場所でも2,3 m程度は効果があります。レーザー・ビームは角度によって三段階の強度に分かれています。微弱なビームの拡がり角は40度、充分安全なレーザー光の拡がり角は20度です。鳥忌避に有効なレーザーの拡がり角は約8度です。レーザー光1本当たり安全基準ⅢRのパワーを持ち、中心の眩しい光を受ける前に人の目が弱い光を感知して、その場を避けるように工夫されています。さらにそれ以前に人体感知センサーが人体の動きを感知してレーザーは瞬時に発振を停止します。人体感知センサーは、レーザー装置を固定して使う時に使います。人体感知角度は約90度（距離によって感知角度は異なります。）で、距離約5 mの範囲に人が入ればレーザーは切れますので、対人安全対策は二重、三重です。レーザーは、**R（赤） G（グリーン） B（青）**の3色がそれぞれ独立して発振出来ます。バヨネット式メイン・スイッチをオンにして、赤、緑、青と順にスイッチを入れていきます。



レーザー・ビーム中心部の明るさはプロジェクター並みです。

注1. このレーザーは業務用であり、特別な場合を除き個人向けに販売はしておりません。

太陽光下有効約15 m対応型（特許申請中）Ⅲ型も業務用になります。

個人用は日陰5 m対応型のⅠ型です。2 m先1ビーム当たり約1 mWの低パワーです。

注2. Ⅰ型以外は購入時に販売店担当者により使用指導を受ける必要があります。

注3. BOXサイズ：190 x 200 x 55 (mm) 重さ：約1.3 kg

注4. リチウムイオン電池 10000 mAh を内蔵しています。充電は5V専用です。

注5. カメラ取付金具はオプションです。標準品には付いていません。

注6. 実証動画はblogで公開されています。blog: <http://orsajp.blog.shinobi.jp/Category/9/>

(有) オルサ -ORSA- Optical Research & System Architect

〒335-0031 埼玉県戸田市美女木 1-17-14-303 mail: welcome@orsajp.com